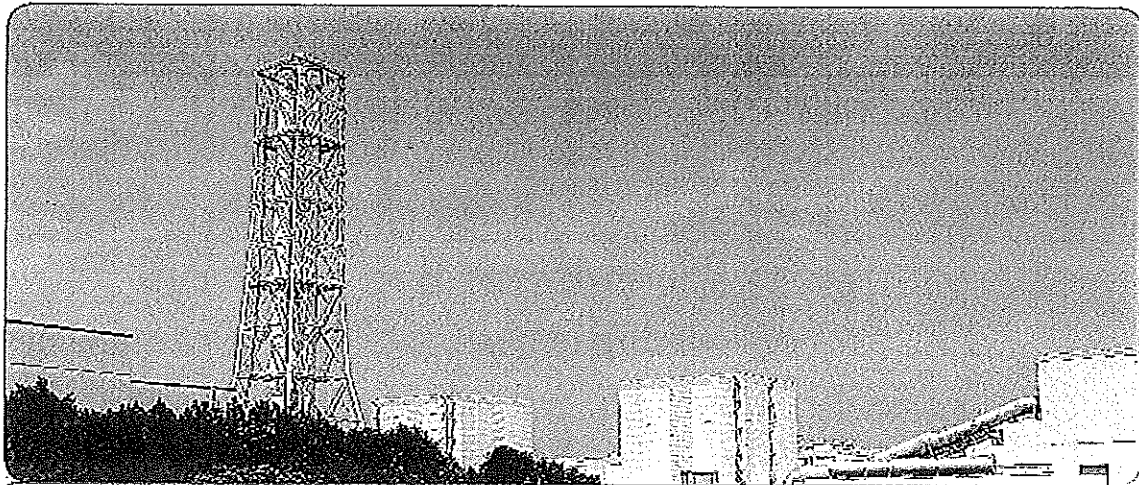


## 福島第二原子力発電所



～福島復興への責任を果たすために、  
福島第二原子力発電所は、安定した冷温停止を維持してまいります。～

現在、福島第二原子力発電所は、1～4号機の全号機において、使用済燃料プール内にある全燃料の冷却を行っており、安定した状態を維持しています。

今後とも、安全管理、放射線管理、品質管理、各種訓練等を継続的に実施し、発電所の安全確保に万全を期してまいります。

## プレスリリース 2015年

### 福島第二原子力発電所 原子力事業者防災業務計画に基づく復旧計画書に係る実施状況報告(最終報告)の補正の提出について

2015年9月4日  
東京電力株式会社

当社福島第二原子力発電所は、原子力事業者防災業務計画に基づき策定した復旧計画書に則り、プラントの冷温停止維持に係わる設備等の復旧を進めてまいりましたが、2012年5月17日に4号機、同年9月21日に共通設備における3・4号放水口モニタ設備、同年10月11日に3号機、2013年2月16日に2号機、同年2月18日に共通設備における1・2号放水口モニタ設備に続き、このたび1号機において、冷温停止の維持に係わる設備等の本設備への復旧が完了(2013年5月30日)いたしました。

これにより、復旧計画に基づく冷温停止維持に係わる設備等の復旧がすべて完了したことから、復旧計画書に係るこれまでの実施状況について報告書にとりまとめ、2013年6月5日、内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、楡葉町長、富岡町長に提出いたしました。

(2013年6月5日お知らせ済み)

その後、2014年9月26日から28日にかけて行われた原子力規制庁による立入検査をふまえ、実施状況報告書の記載について一部補正を行い、本日、再提出いたしました。

引き続き、「特別な保全計画\*」に基づき、設備の計画的な点検を実施し、冷温停止維持に係わる設備等の健全性を確保していくとともに、福島第二原子力発電所の安全確保に万全を期してまいります。

以上

出典：東京電力